

輸送データ

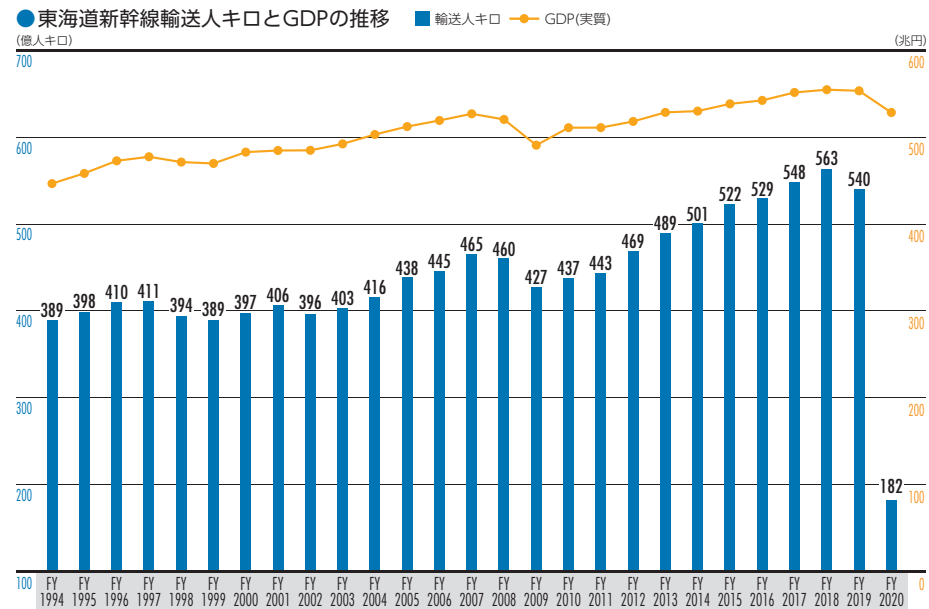
日本の社会・経済の大動脈「東海道新幹線」と、東海地区の暮らしと発展を支える「在来線」。



出典:JR東海ファクトシート2021

営業キロ	
東海道新幹線	552.6km
在来線	1,418.2km
合計	1,970.8km

出典:JR東海ファクトシート2021

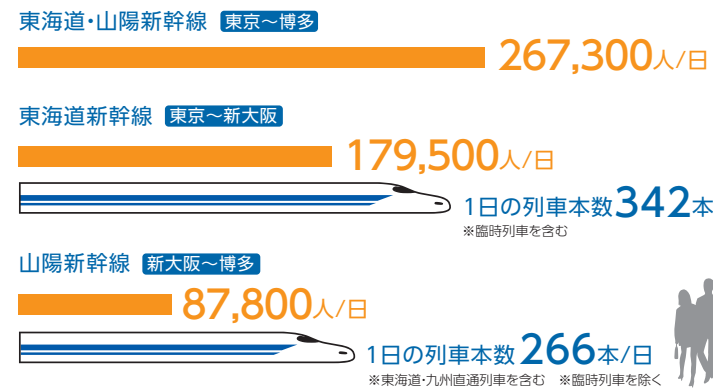


出典:JR東海ファクトシート2021

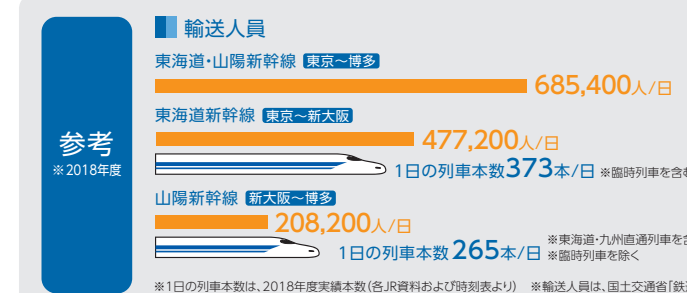
新幹線データ 2020年度

日本の社会・経済を支える東海道新幹線。日本経済の発展とともに推移。

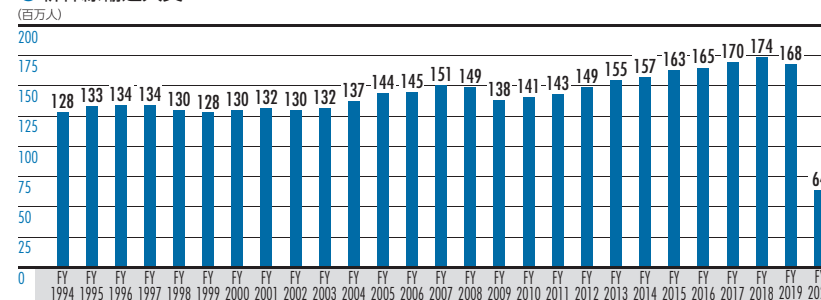
輸送人員



※1日の列車本数は、2020年度実績本数(各JR資料および時刻表より)
 ※輸送人員は、国土交通省「鉄道輸送統計(2020年度)」の値を365で割ったもの



新幹線輸送人員



出典:JR東海ファクトシート2017、2021を元にジェイアール東海エージェンシーにて作成

主要駅の乗車人員

(1日平均)			
東京	33,800人	京都	14,400人
品川	13,700人	新大阪	29,400人
新横浜	14,900人	新神戸	4,000人
三島*	19,000人	岡山*	46,700人
静岡*	39,500人	広島*	50,700人
浜松*	22,500人	小倉	6,700人
豊橋*	18,100人	博多	10,700人
名古屋*	128,200人		

※JR各公表(2020年度) (*新幹線・在来線合計)



主要駅の乗車人員

(1日平均)					
東京	104,500人	浜松*	37,600人	新神戸	9,950人
品川	37,200人	豊橋*	29,300人	岡山*	69,550人
新横浜	34,100人	名古屋*	219,900人	広島*	77,150人
三島*	31,100人	京都	39,200人	小倉	12,200人
静岡*	60,300人	新大阪	84,500人	博多	22,950人

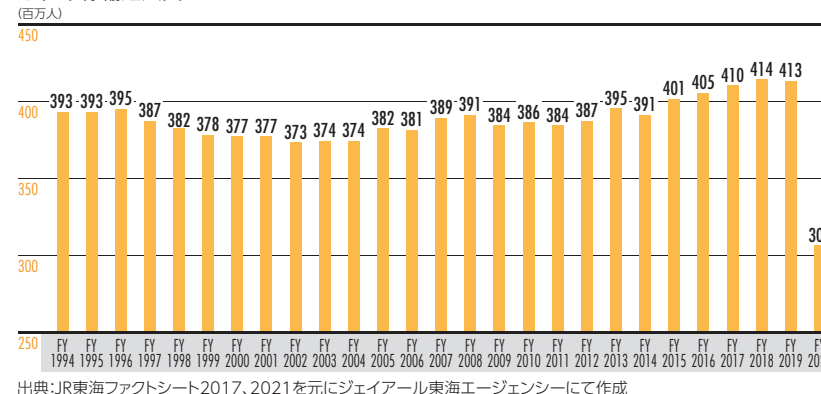
※JR各公表(2018年度) (*新幹線・在来線合計)



在来線データ 2020年度

通勤・通学、レジャーなど、東海地区の生活を支える在来線。地域社会・経済の発展とともに、輸送人員は推移。

在来線輸送人員



出典:JR東海ファクトシート2017、2021を元にジェイアール東海エージェンシーにて作成

名古屋地区駅 乗車人員

(上位5駅) (千人/日)	
1 名古屋*	128.2
2 金山	52.4
3 刈谷	27.0
4 大曾根	24.5
5 岐阜	22.5

※JR東海公表(2020年度) (*新幹線・在来線合計)

静岡地区駅 乗車人員

(上位5駅) (千人/日)	
1 静岡*	39.5
2 浜松*	22.5
3 三島*	19.0
4 沼津	15.5
5 藤枝	8.5

※JR東海公表(2020年度) (*新幹線・在来線合計)

定期券利用率 **48.8%**

※JR東海ファクトシート2021を元にジェイアール東海エージェンシーにて算出